

会員各位（人事・研修担当責任者殿）

一般社団法人 全国住宅産業協会  
総務委員長 小尾 一

### 不動産契約法務／コンプライアンス入門研修の開催について

当協会ではこのたび、新入社員（第二新卒を含む）を対象に、業務上の取引に必要な契約にまつわる法律や最近ますます社会的要請が高まっているコンプライアンスの基礎知識の習得を目的とした研修を開催することといたしました。

この研修では、講師による基本解説や具体的事例を取り上げたグループディスカッションを行い、住宅・不動産業界で働く新入社員として、コンプライアンス意識やリーガルマインド（法的思考や感覚）を身に付けることを重視しています。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

#### 記

1. 日 時 令和2年4月27日（月） 9：30～17：30  
※当初、研修体系図上では、4月16日（木）開催となっておりますが、コース受講者のみで定員に達したため、日程を追加設定いたしました。
2. 対象者・目的 契約法務とコンプライアンスの入門知識、素養を身に付けたい新入社員（第二新卒等含む）
3. 会 場 連合会館4階「401会議室」 東京都千代田区神田駿河台3-2-11  
URL <https://rengokaikan.jp/access/>
4. 定 員 25名（定員になり次第締め切ります）
5. 講 師 北田 琢郎 氏（合同会社カタリスタ 契約講師  
日本能率協会マネジメントセンター パートナーコンサルタント）
6. 参加費 6,000円（消費税込み）  
**回数券使用の場合 1人2枚**  
（全住協研修コース「新人コース」受講者は無料）  
後日、連絡担当者宛に請求させていただきます。  
※締切日以降の取消しや人数変更、当日不参加の場合も参加費を申し受けますので、ご了承ください。
7. 申込み 4月20日（月）までに申込専用フォーム（<http://www.zenjukyo-edu.jp/>）  
又はFAX（03-3511-0616）にてお申込みください。  
※令和2年度全住協各研修コースの受講者の方は、「参加申込票」の  
コース受講者欄に○印を記入の上、お申込みください。  
※回数券を使用される方は、「参加申込票」の回数券使用欄に○印を記入  
の上、お申込みください。  
全住協研修コースの詳細は、協会ホームページから「令和2年度全住協  
研修コース並びに回数券の申込みについて」をご参照ください。  
URL [http://www.zenjukyo.jp/new\\_info/entry.php?id=10545](http://www.zenjukyo.jp/new_info/entry.php?id=10545)
8. 問合せ先 TEL 03-3511-0611 担当 大宮

以 上

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況によって、やむを得ず延期又は中止する場合があります。

**「不動産契約法務／コンプライアンス入門研修」 参加申込票**

E-mail m\_omiya@post.sannet.ne.jp

FAX 03-3511-0616  
(担当 大宮)

連絡 担 当 者	フリガナ		TEL	
	会社名		E-mail 又はFAX	
	住所	〒		
	フリガナ		所属部課	
	氏名		役職	

<研修参加者>

氏名	所属・役職	新人コース 受講者	回数券 使用

※新人コースの受講者は、新人コース受講者欄に○を付けてください。

※回数券使用の方は、回数券使用欄に○を記入してください。

※人事・研修担当者の方がオブザーバー参加を希望する場合は、下記にご記入ください。

氏名	所属・役職

○オブザーブについて：特に以下のようなことをお考えの人事・研修等のご担当者は是非見学にお越しく下さい。

- ・次回研修参加検討のための内容確認
- ・別日程で自社の社員向けに実施して欲しい（講師派遣）
- ・本研修を人事ご担当者などが講師役として内部実施したい場合（内製化）

## 別紙 「不動産契約法務／コンプライアンス入門研修」概要

本研修は、新入社員（第二新卒、他業界からの若手社員を含む）を対象に、業務上の取引に必要な契約にまつわる法律や最近ますます社会的要請が高まっているコンプライアンスの基礎知識の習得を目的としています。

契約法務については、「契約とはそもそも何か」から始まり、売買、賃貸、請負などの契約の種類や契約書との関係、契約トラブルがなぜ起こるのか、コンプライアンスについては、法令順守の側面に加え、企業倫理、そして各個人の職業人としての自覚レベルまで取り扱います。

通常、契約法務やコンプライアンスの研修というと無味乾燥なものを思い浮かべる方も多いと思いますが、講師の軽妙な語り口と具体的な企業不祥事の事例を活用しながら、参加者の皆様の実践的理解を図ります。

### <目的>

- ・住宅・不動産業界で働く新入社員の今後の職務の基礎となる、契約法務とコンプライアンスの基礎的知識と素養を身に付ける。

### <期待できる効果>

- ・リーガルマインド（法的な思考や感覚）の理解
- ・コンプライアンスに関して新入社員が押さえておくべき知識の考え方の理解

### <学習項目>

- ・契約と約束はどう違うのか
- ・契約と契約書の関係
- ・契約トラブルはどのような時に起こるのか
- ・コンプライアンスとは
- ・コンプライアンスがなぜ最近強調されているか
- ・コンプライアンス尊重のポイント
- ・リーガルマインドやコンプライアンス意識の不足がどのようなリスクを会社にもたらすか